

大崎市民病院

Osaki Citizen Hospital

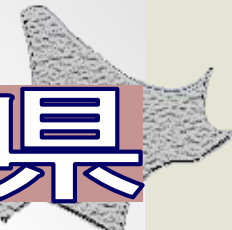


鳴子温泉分院



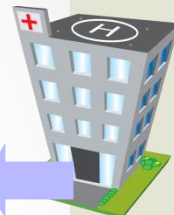
田尻診療所

宮城県



大崎市民病院
(本院)

大崎市民病院
本院・救命救急センター



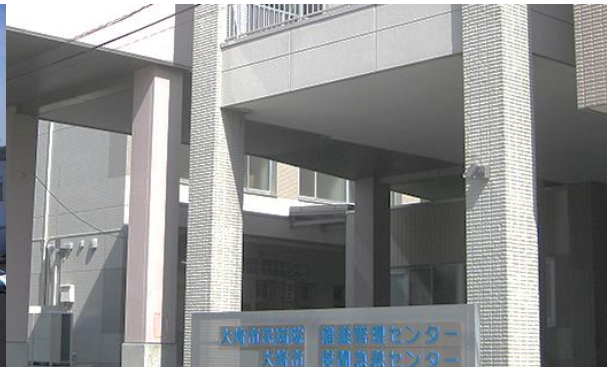
大崎市民病院
本院・3分院・1診療所・1センター



岩出山分院



鹿島台分院



健康管理センター

● 伝統ある研修病院

- 平成15年度 臨床研修部門設置（平成16年度からの新臨床研修制度への対応）
- 宮城県市中の研修病院で研修医の定員数が最も多い19名
- 新臨床研修制度開始から現在まで194名が初期研修を修了
- 研修医のための専門スタッフである臨床支援室教育研修係が研修生活をサポート

●東北最大の都市「仙台市」まで 新幹線で15分・車で50分の恵まれた環境



温泉の町「鳴子温泉郷」



大崎市民病院

鳴子峡は秋の紅葉で有名



米どころ古川の穂波をイメージした黄金色のポストと、映画「幸福の黄色いハンカチ」にちなんだ黄色のポスト



「旧有備館及び庭園」大崎市岩出山

- JR古川駅(JR仙台駅より新幹線各駅停車で次の停車駅 約15分)
- JR仙台駅より東北本線(小牛田駅)陸羽東線乗り換え古川駅 約1時間10分
- ミヤコーシャトルバス(古川駅前→大崎市民病院行)(約15分)

杜の都 仙台市

●宮城の漁港 石巻
●日本三景 松島



●大崎・栗原医療圏（人口約30万人）を支える基幹病院

所在地：大崎市古川穂波三丁目8番1号

病床数：500床

（一般 494床（うち救急病床 30床），感染症 6床）

診療科：43科

医師数：166名（うち初期研修医31名含む）

職員数：1,169名（分院，委託事業者除く）

※非常勤職員含む

令和元年5月1日現在

協定医療関係：東北大学大学院医学系研究科

（東北大学大学院医学系研究科と大崎市民病院との先制医療の研究・診療に従事する優れた専門的人材育成の連携に関する基本協定）

指定関係：〔主な指定医療等〕

臨床研修指定病院

DPC対象病院（DPCⅡ群）

救急告示病院（救命救急センター）

地域医療支援病院

地域がん診療連携拠点病院

地域周産期母子医療センター

災害拠点病院

脳死に係る臓器提供病院

第二種感染症指定医療機関

病院機能評価認定



●本院 建物概要

開院日：平成26年6月28日

病床数：500床

敷地面積：32,188.42 m²

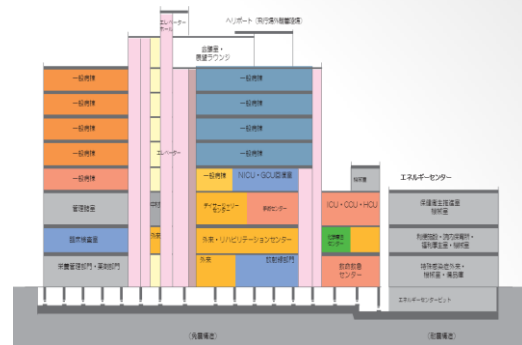
建築面積：11,740.05 m²

階数：地上9階／地下1階／搭屋1階／屋上ヘリポート

構造：鉄筋コンクリート構造
(本館：免震構造 エネルギーセンター：耐震構造)

駐車台数：来院者用560台(無料)，職員用620台

主な施設基準：一般病棟入院基本料(7対1) 入院時食事療養費(I)
救命救急入院料1・4 特定集中治療室管理料 2



● 本院 医療機能

医療体制の整備 ～ 県北での医療完結を目指す ～

- 特定集中治療病棟稼動（SICU）8床
- 救命救急集中治療室（EICU）8床
- 冠疾患集中治療室（CCU）4床
- 高度治療室（HCU）18床
- 新生児集中治療室（NICU）6床
- 新生児回復治療室（GCU）6床

- 手術室は12室
「同時に複数科で腹腔鏡手術可能」
「血管造影撮影装置を備えた
ハイブリッド手術室」
「感染症対応手術室」



救急外来からの効率的な導線の整備

- 救急外来から内視鏡・救急病棟・手術・分娩への最短導線
- 分娩時の緊急的な帝王切開時も最短導線で手術室へ



2階 内視鏡センター



3階 EICU



3階 手術室



4階 分娩室

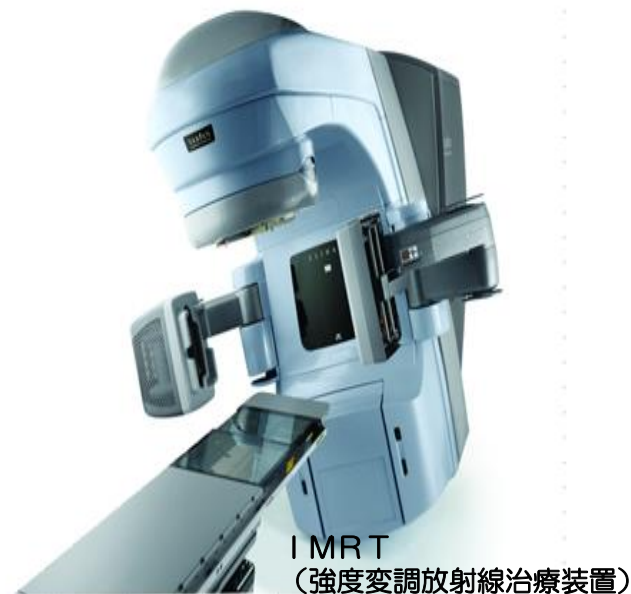
※各階エレベーター前

がん診療の提供体制の整備

- 放射線治療装置は2台
 - うち1台は IMRT（強度変調放射線治療装置）
 - ※ より複雑な部位の放射線治療が可能
- PET-CT
- 外来化学療法室はサテライトファーマシーと隣接しており、仕切りによりプライバシーも確保しています
- がんサロンは外来化学療法後に立ち寄れるように隣接しています



PET-CT（陽電子放出断層撮影装置）



IMRT
（強度変調放射線治療装置）

●充実した放射線施設

- CT4台
(うち320列CT1台, 救急専用CT1台)
- MRIは2台
(うち1台は3テスラ)
- 救急外来と隣接した3室の血管造影撮影室
※緊急時も即対応可
- 乳房X線撮影装置2台
- X線透視撮影装置2台



血管造影撮影装置



●充実した臨床研修を送るための研修施設

図書室，会議室があり，自由に利用できます。

研修医室に隣接した図書室



9階会議室



3階会議室



国内外図書・雑誌・DVD等約18,800冊を有しています。

3階と9階の会議室では，職員研修会やCPCなど，各種院内研修・勉強会を行っています。

●充実した福利厚生施設

院内には保育所並びにトレーニング設備があります。



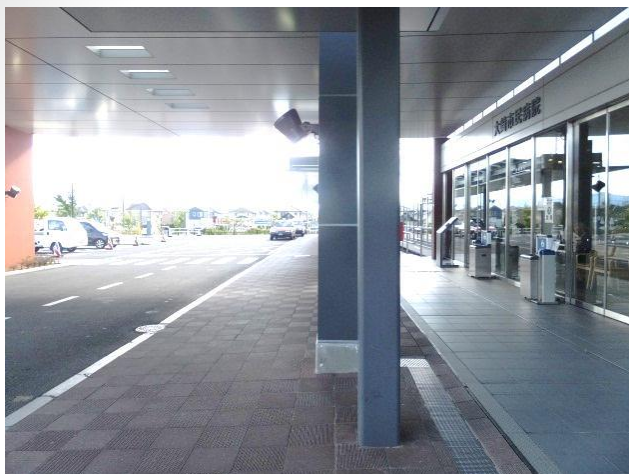
院内保育所「あいあい」

- ・24時間保育
- ・80名まで受入可



トレーニングルームは24時間自由に利用できます
※シャワールームあり

患者アメニティーの充実



乗降しやすい広々とした正面玄関



開放的な吹き抜けの
1階ホール



日を浴びながらくつろげる空間の確保



わかりやすく開放的な待合空間の実現

患者名を使わず，番号による患者呼び込みシステムを採用

- ATM 七十七銀行
古川信用金庫
- 患者用院内Wi-Fiの提供

- コインランドリー
- ヘアサロン

イトインスペースの充実



1階 コーヒーショップ（ドトルコーヒー）



1階・2階コンビニエンスストア（ファミリーマート）呼び込みシステムあり
※2階は24時間営業 ATMあり



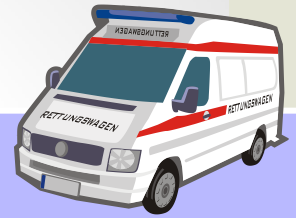
9階展望ラウンジ



2階レストラン（ほのBuono(ぼーの)）
※ 呼び込みシステムにより、外来の待ち時間を有効に活用できる。

● 当院の実績

(平成30年度)



(救命救急センター)

センター受入総患者数	11,281人
1日平均救急外来患者数	30.9人
1日平均救急車搬送患者数	17.6人
ドクターヘリ搬送数	38件

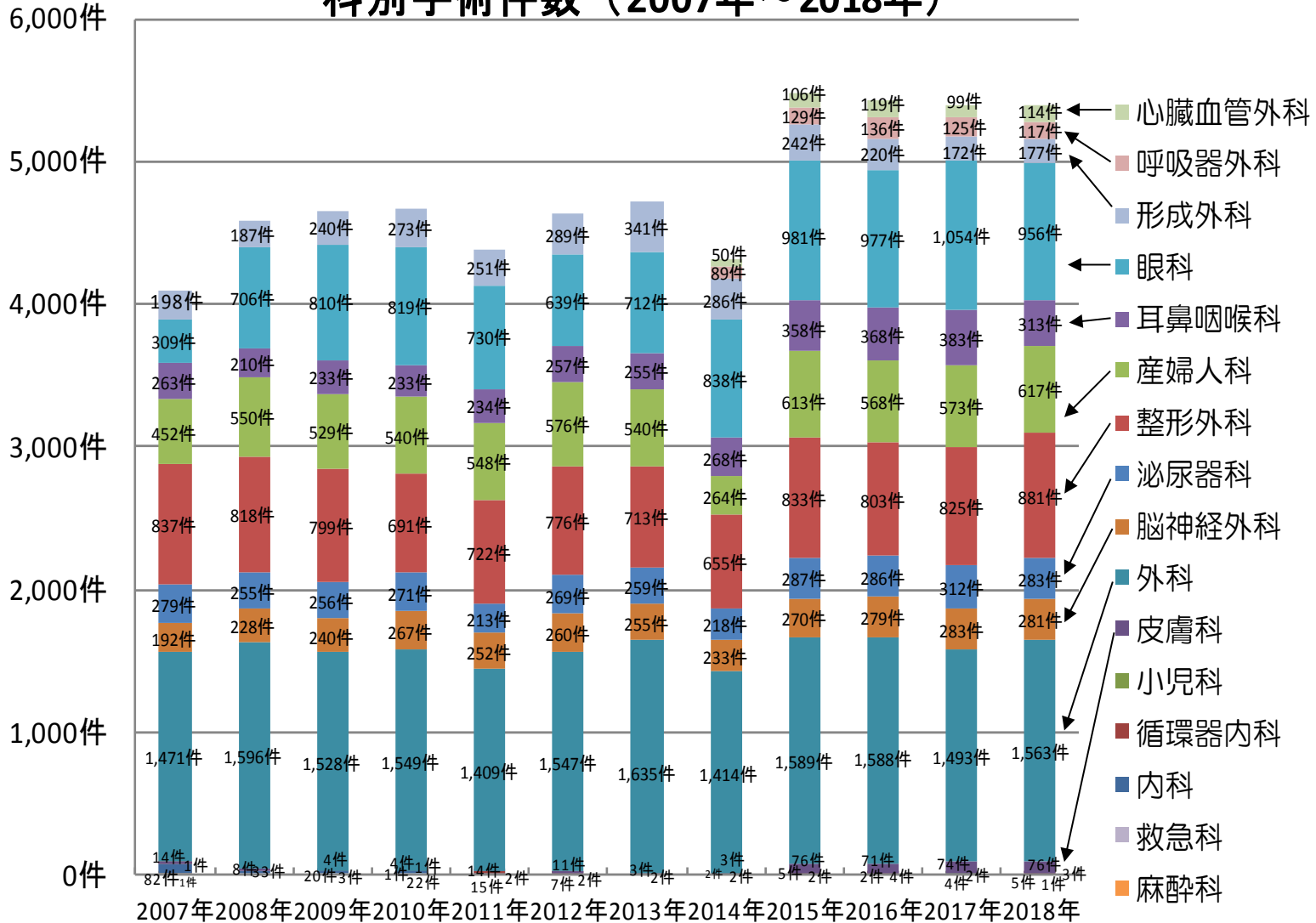
(本院)

年間延べ外来患者数	255,673人
年間延べ入院患者数	143,080人
1日平均外来患者数	1,056人
1日平均入院患者数	392人
平均在院日数 (一般)	9.6日
年間分娩件数	667件
年間剖検件数	8件
年間臨床病理研究会 (CPC) の実施状況	7回

● 当院の手術実績

※手術室で行われたもののみ

科別手術件数（2007年～2018年）



※東日本大震災の影響により減少

※新病院移転に伴い減少

2014年から心臓血管外科・呼吸器外科が診療科に加わる

●診療科別 医師数・指導医数・病床数

令和元年6月1日現在（歯科除く）

診療科名	消化器センター （消化器内科・胆膵内科・肝臓内 科・消化器外科・肛門外科・食道外 科・肝臓外科）	循環器センター （循環器内科・心臓血管外科）	脳神経センター （脳神経内科・脳神経外科）	呼吸器センター （呼吸器内科・呼吸器外科）	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻咽喉科	産科・婦人科	整形外科	麻酔科	泌尿器科	皮膚科	形成外科	精神科	放射線診断科	放射線治療科	リハビリテーション科	健診科	病理診断科	臨床検査科	結核	救急	初期研修医	供用	計
医師数	18	10	9	5	25	8	8	4	3	7	6	9	5	2	2	-	2	2	2	-	2	1	-	5	31	-	166
指導医数 経験年数7年以上	9	6	5	4	17	6	3	2	2	4	4	5	3	1	1	-	2	2	2	-	2	1	-	4	-	-	90
厚労省の開催指針に 則った指導医講習 会の修了者数	7	6	3	3	9	6	2	0	1	2	3	3	2	1	1	-	1	1	1	-	1	0	-	2	-	-	55
病床数	36	35	43	31	70	51	32	8	15	38	36	0	22	2	3	-	1	0	4	-	-	-	-	45	-	27	499

★歯科口腔外科 1床除く

※内科：血液内科，腎臓内分泌内科，リウマチ科，腫瘍内科，糖尿病・代謝内科，疼痛緩和内科
 ※外科：血管外科，内視鏡外科，乳腺外科，内分泌外科

●研修医の数と出身大学

平成31年4月1日現在

初期研修医（31名）	1年次	15名
	2年次	16名

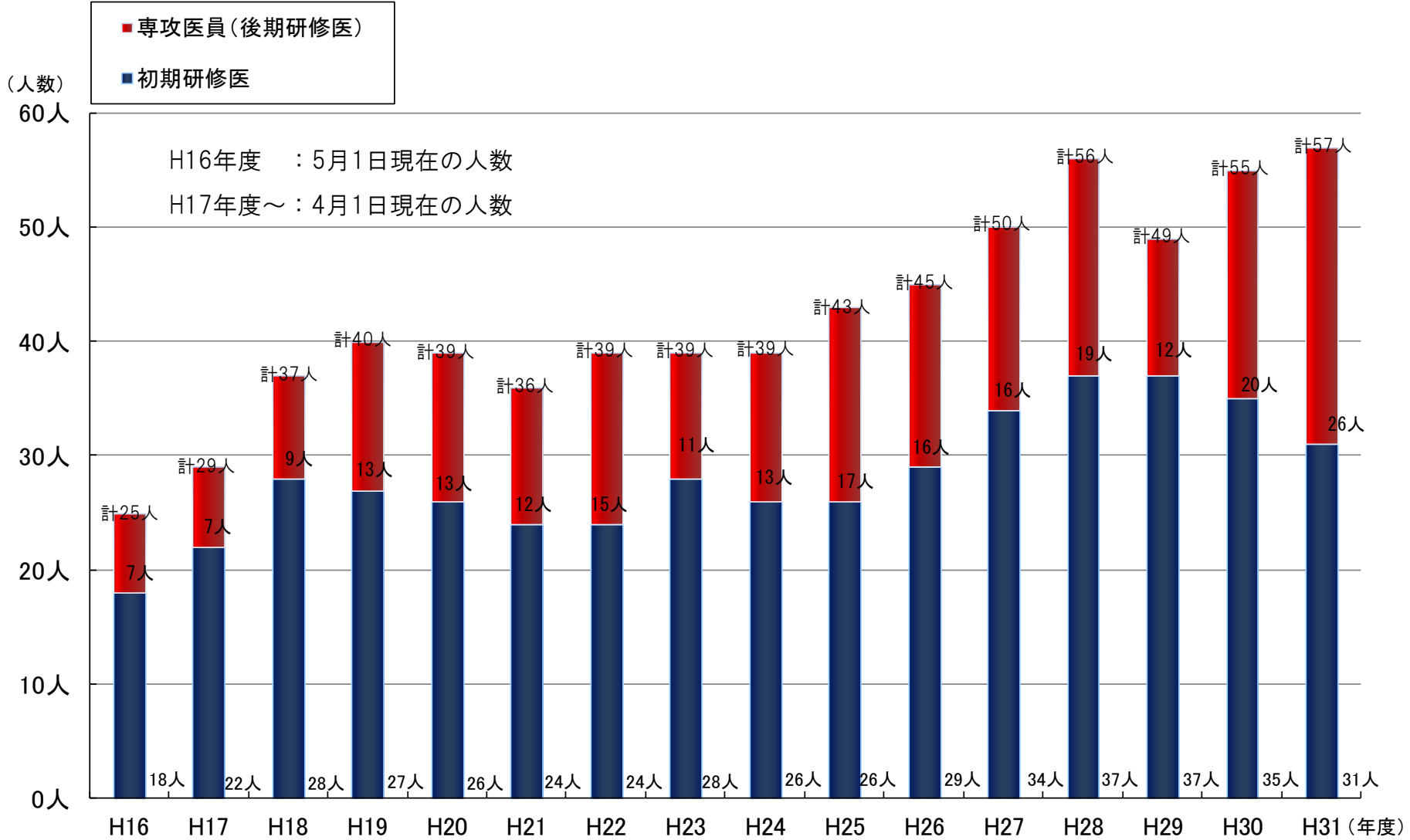
<これまでの初期研修医の出身大学>

北海道大, 旭川医科大, 弘前大, 秋田大, 岩手医科大, 山形大,
東北大, 福島県立医科大, 新潟大, 獨協医科大, 筑波大, 群馬大, 東京大, 日本医科大,
順天堂大, 東海大, 北里大, 杏林大, 山梨大, 岐阜大, 金沢医科大, 滋賀医科大,
愛知医科大, 藤田保健衛生大, 大阪医科大, 和歌山県立医科大, 山口大, 福井大,
愛媛大, 高知大, 大分大, 琉球大



● 初期研修医と専攻医員の数の推移

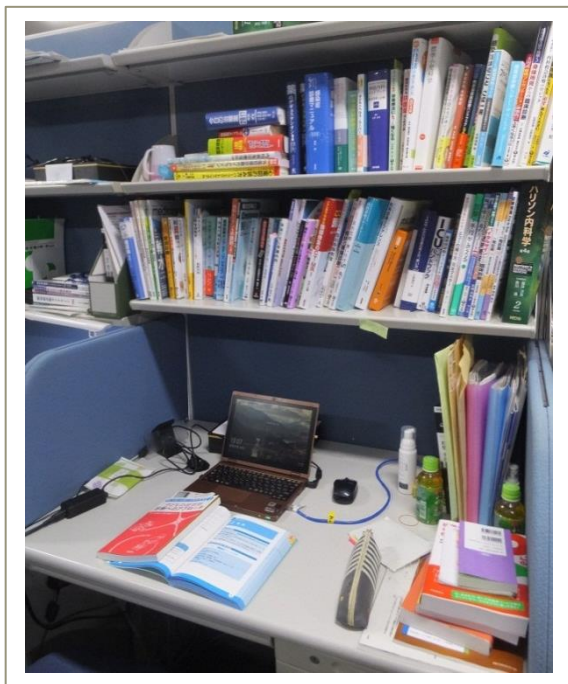
平成31年4月1日現在



● 研修医室

(研修医室は52席)

研修医専用の独立した部屋があり、医局ラウンジ、図書室、パソコン閲覧室が隣接しています。



※ 研修医室内には学生席もご用意しています。

インターネットもOK。UpToDate が利用できます!!

●基礎研修会(オリエンテーション)

先輩研修医が中心となり，新人研修医の基礎研修の指導にあたります。

(4月1日から診療科トレーニング期間も含め約10日間)



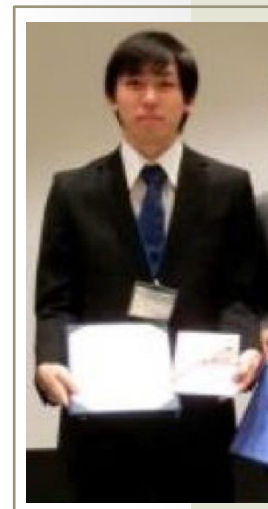
●病院全体で指導します

協力体制が充分な当院では、
院内の職員が全て研修医の指導者です。



●研修医の活躍する姿

- ◆宮城県の短期海外研修に選ばれました
- ◆当院ホームページ内、先輩職員紹介に掲載しています
- ◆日本内科学会 第213回東北地方会において
初期研修医プレナリーセッション若手奨励賞を受賞しました
- ◆日本内科学会 第214回東北地方会において
初期研修医プレナリーセッション若手奨励賞を受賞しました
- ◆日本呼吸器学会 第105回東北地方会において
優秀演題賞を受賞しました
- ◆i Clipマガジン研修医の声に当院掲載中です
- ◆病院説明会で当院の魅力をPRしています
- ◆新規採用初期研修医オリエンテーションで講義を担当しています
- ◆米国シンシナティ大学からお招きした医師・看護師との交流で、
通訳を担当しています
- ◆病院記念事業イベントに参加しました
- ◆職員の予防接種医を担当しています



研修医の声

大崎市民病院 宮城県 東北エリア

同期16名との学びや上級医の丁寧な指導
1秒たりとも無駄のない充実した研修

HOSPITAL PROFILE

MESSAGE APPEAL

INFORMATION

0229-23-3311

●シンシナティ大学医学部との交流

Exchange program with University of Cincinnati, College of medicine



隔年でシンシナティ大学救急部の先生をお招きしています。
次回、2019年秋予定。

●シンシナティ大学医学部との交流

Exchange program with University of Cincinnati, College of medicine



- ※2010年2月 後期研修医3名派遣
- ※2011年3月 後期研修医3名派遣
- ※2012年3月 後期研修医3名派遣・常勤医1名・看護師1名
- ※2013年3月 後期研修医2名派遣・常勤医1名・看護師2名
- ※2014年3月 後期研修医3名派遣・看護師2名
- ※2015年3月 後期研修医1名・常勤医2名・看護師2名
- ※2016年5月 専攻医員2名・常勤医1名・看護師2名
- ※2017年5月 専攻医員2名・常勤医1名・看護師2名
- ※2019年6月 専攻医員2名・医療技術部門3名

●臨床研修終了後の進路

初期研修2年終了後は、当院での専門研修，または関連大学病院や総合病院において専門研修を行ない，各領域の専門医を目指します。

東北大学大学院・東北大学病院・仙台医療センター・東北労災病院・宮城県立がんセンター・宮城県立こども病院
仙台市立病院・秋田大学附属病院・栗原中央病院・仙台整形外科病院・東北厚生年金病院・東北厚生病院・東北厚生年金病院
仙台厚生病院・仙台社会保険病院・仙台日本赤十字病院・山形市立病院・仙台整形外科病院・広南病院・竹田総合病院
栗原市立鶯沢診療所・岩手医科大学大学院・岩手県立中央病院・県南中核病院・岩手県立磐井病院・雄勝中央病院・健生病院
慶應義塾大学病院・東京大学病院・北里大学病院・杏林大学医学部附属病院・千葉大学病院・横浜市立みなと赤十字病院
名古屋第一赤十字病院・金沢大学病院・帝京大学医学部附属病院・済生会宇都宮病院・済生会神奈川県病院・水戸医療センター
虎の門病院・聖麗メモリアル病院・神戸大学病院・京都大学附属病院・北九州市立八幡病院

初期研修終了後の専攻医数

H17年度(7名修了) : 6名
H18年度(15名修了) : 10名
H19年度(13名修了) : 8名
H20年度(13名修了) : 8名
H21年度(12名修了) : 10名
H22年度(11名修了) : 7名
H23年度(13名修了) : 8名

H24年度(14名修了) : 10名
H25年度(12名修了) : 6名
H26年度(13名修了) : 10名
H27年度(15名修了) : 10名
H28年度(19名修了) : 9名
H29年度(18名修了) : 10名
H30年度(19名修了) : 15名

※新専門医制度は平成29年度修了者から対象(平成30年度開始)
(当院で専門研修を開始した専攻医数)

● 当院の専門研修

平成30年度から新専門医制度がスタートしました。

当院は内科領域・外科領域の基幹施設として認定されております。

また、16領域において他病院の連携施設にもなっておりますので、

初期研修に引き続き当院で専門研修を行うことも可能です。

内科・外科の専門医取得はもちろん、将来サブスペシャリティを目指す方、

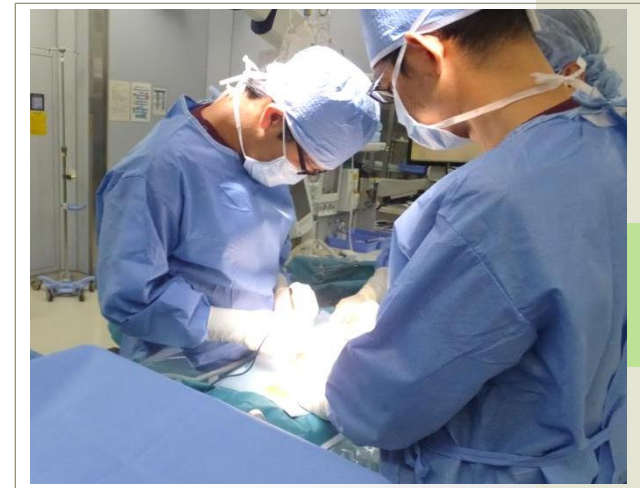
ぜひ症例が充実している当院で専門研修を行いませんか。

当院の専攻医は常勤職員！！

令和元年5月1日現在

診療科別専攻医数（3～4年目）計27名

脳神経内科	1名
消化器内科	3名
呼吸器内科	1名
循環器内科	2名
腎臓内分泌内科	2名
外科	5名
腫瘍内科	1名
リウマチ科	2名
糖尿病・代謝内科	2名
麻酔科	1名
小児科	2名
産科・婦人科	1名
泌尿器科	1名
形成外科	1名
耳鼻咽喉科	1名
救急診療科	1名



●当院の専門研修（初期研修終了後）

●大崎市民病院内科専門研修プログラム

基幹施設：大崎市民病院

連携施設：東北大学病院，仙台市立病院，石巻赤十字病院，栗原市立栗原中央病院，登米市立登米市民病院

特別連携施設：涌谷町国民健康保険病院，公立黒川病院，公立加美病院，美里町立南郷病院，栗原市立若柳病院，栗原市立栗駒病院，大崎市民病院鳴子温泉分院，大崎市民病院岩出山分院，大崎市民病院鹿島台分院

●大崎市民病院外科専門研修プログラム

基幹施設：大崎市民病院

連携施設：東北大学病院，仙台市立病院，石巻赤十字病院，栗原市立栗原中央病院，登米市立登米市民病院

●連携施設登録状況（基幹施設及び基本領域）

基幹施設：東北大学病院

基本領域：内科，外科，小児科，産婦人科，整形外科，形成外科，脳神経外科，泌尿器科，皮膚科，眼科，耳鼻咽喉科，放射線科，麻酔科，救急科，病理，総合診療科

基幹施設：石巻赤十字病院

基本領域：内科，外科

基幹施設：弘前大学医学部附属病院

基本領域：病理

基幹施設：国立成育医療研究センター

基本領域：小児科

基幹施設：東北医科薬科大学病院（2020年4月から）

基本領域：泌尿器科

基幹施設：仙台市立病院（2020年4月から）

基本領域：内科



※プログラムの詳細はホームページをご覧ください

● 東北大学大学院連携講座

平成27年4月開講

● 連携講座とは

当院と東北大学医学系研究科との間で、先制医療の研究・診療に従事する優れた専門的人材の育成と、社会要請に応える研究・教育活動を連携して推進するための「宮城県北先制医療講座」を設置する協定を締結。

平成27年4月から開講しました。

● 連携講座大学院生のメリット

- ・ 当院で臨床研究を行いながら、専門医取得に必要な症例をこなすことができ、専門医取得期間の大幅な短縮をすることができます。
- ・ 大学院に在学しながら当院で医員として在籍することにより定期的な所得を得られることができます。

学位を取得したい方、専門医・指導医を目指す方、ぜひご検討ください。

●大崎市民病院の学会の認定・指定【56】

内科系【21】

(令和元年5月1日現在)

日本内科学会認定医制度教育病院
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会研修施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本消化管学会胃腸科指導施設
日本呼吸器学会認定施設
日本リウマチ学会教育施設
日本血液学会血液研修施設
日本神経学会専門医制度教育施設
日本高血圧学会専門医認定施設
日本腎臓学会研修施設
日本透析医学会教育関連施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本小児科学会小児科専門医研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設
日本環境感染学会教育施設
日本臨床神経生理学会教育施設 (心電図・神経伝導分野)



- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本内分泌・甲状腺外科専門医制度関連施設
- 日本呼吸器外科学会認定修練施設（関連施設）
- 日本呼吸器内視鏡学会認定施設
- 日本脈管学会認定研修指定施設
- 日本心臓血管外科学会認定修練施設（関連施設）
- 日本心臓血管麻酔学会心臓血管麻酔専門医認定施設
- 日本乳癌学会認定施設
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本脳神経外科学会専門医訓練場所
- 日本脳神経血管内治療学会研修施設
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本形成外科学会教育関連施設
- 日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設（基幹教育施設）
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設
- 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設
- 日本ステントグラフト腹部大動脈瘤治療実施施設
- 日本ステントグラフト胸部大動脈瘤治療実施施設
- 浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
- 日本口腔外科学会准研修施設



日本救急医学会救急科専門医指定施設

日本集中治療医学会専門医研修施設（集中治療センター（SICU））

日本集中治療医学会専門医研修施設（集中治療室（EICU・CCU））

日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関（画像診断・IVR部門，核医学部門，放射線治療部門）

日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医修練施設

日本病理学会研修認定施設

日本静脈経腸栄養学会NST稼動施設

日本栄養療法推進協議会NST稼動施設

日本核医学会専門医教育病院

日本病態栄養学会栄養管理・NST実施施設



●研修医中心のプログラム

プログラムの目的と特徴

到達目標を達成することが優れた研修医になれる道だとされた医師臨床研修制度に対応し、専門的な知識・手技を確実に身につけながらプライマリケアを学ぶことを目的に、何より医師を目指す皆さんの大切な2年間を、有意義で充実した研修になることを第一に考えたプログラムです。

募集人数：19名



●協力型臨床研修病院および協力施設（平成30年度より）

【精神科】

協力病院：東北大学病院，国見台病院，こころのホスピタル・古川グリーンヒルズ

【地域医療】

協力病院：登米市民病院

協力施設：大崎市民病院岩出山分院，大崎市民病院鹿島台分院，
大崎市民病院鳴子温泉分院，大崎市民病院田尻診療所
涌谷町町民医療福祉センター

●令和2年度 大崎市民病院臨床研修プログラム

●募集人数：19名

内科26週，救急12週，麻酔科6週，外科6週， 地域医療8週，小児科4週，産科・婦人科4週，精神科4週，選択34週（オリエンテーション2週含む）

<令和2年度ローテート例> ※研修順序は、各研修医によって異なります。

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	オリエンテーション	内科（26W）						救急（12W）			麻酔科（6W）	外科（6W）
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	小児科（4W）	産科・婦人科（4W）	地域医療（8W）		精神科（4W）	選択（32W）						

選択（32W）は初期臨床研修に入ってから決めることもできます。

※救急科研修の2ヵ月に加え，初期研修2年間の日当直業務をもって厚生労働省の定める救急3ヵ月必修とする。

※救急科研修の2ヵ月及び日当直業務に加え，脳卒中及び頭部外傷の神経救急を1ヵ月脳神経外科で行う。

※一般外来研修は地域医療ローテート中に4週平行研修する

● 処遇等について

● 身分・給与

非常勤・1年次	月額平均	350,000円
	期末手当	497,000円
2年次	月額平均	395,000円
	期末手当	1,185,000円

補助当直手当 1年次：5月～6月見習い手当2,000円 7月から17,000円
2年次：22,000円

※別途時間外手当・諸手当は院内規定により支給

● 社会保険等：健康保険・厚生年金・労災保険・雇用保険

● 年次休暇：1年次15日、2年次20日、年末年始、特別休暇（夏季休暇（5日）忌引、産前産後休暇ほか）

● 宿 舎：公舎・および借上げ公舎有
〈貸借料（上限65,000円/月）から公舎使用料（貸借料の100分の8）を差し引いた額を病院負担〉

● 健康管理：健康診断 年1回
その他（感染症病棟勤務者健診）

● 医師視察賞保険：病院において加入（個人加入は任意）

●令和2年度採用 初期臨床研修医募集

選考内容：面接・小論文（事前提出）等

選考日：8月上旬～9月上旬 複数回予定

その他：選考結果は厚生労働省主催のマッチング形式に従って対処します。

※上記日程で都合が合わない場合は柔軟に対応させていただきますので、ご連絡ください。

●受付窓口

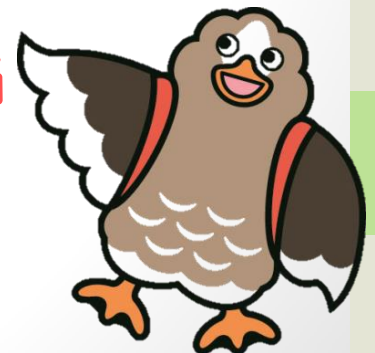
大崎市民病院 臨床支援センター 臨床支援室 教育研修担当

〒989-6183 宮城県大崎市古川穂波三丁目8番1号

Tel 0229-23-3311（内線 3305・3306） Fax 0229-23-5380

E-mail kensyu-och@h-osaki.jp

URL <http://www.h-osaki.jp/>



● 医学生の病院見学

病院見学お申し込みは随時受付けております。
※土曜、日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く

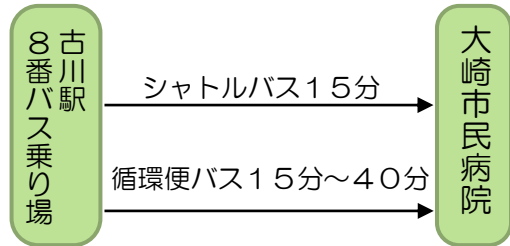
1. 病院ホームページ内、**初期研修医・専攻医募集→医学生の手引**から【見学申込みフォーム】をダウンロードし、注意事項をよく読んでいただき見学希望日の2週間前まで**臨床支援センター臨床支援室教育研修担当宛**てにメールでお申し込みください。
注) 大崎市民病院 臨床支援センター臨床支援室教育研修担当 のメールアドレス kensyu-och@h-osaki.jp を受信できるようにしてください。
2. お申し込み後、1週間以内に担当者からメールでご連絡します。届かない場合は教育研修担当までご連絡ください。
3. 日程調整終了後、決定のメールを送信しますので、確認後、**確認した旨のメールを返信**してください。

■ 交通アクセス ■

・ 車
カーナビをご利用の場合は、旧病院が設定される場合がありますので、「穂波」の住所を設定してください。

・ タクシー
JR古川駅からタクシーに乗車し、大崎市民病院前下車。
(所用時間約10分)

・ バス ※古川駅8番バス乗り場
古川駅と当院の間を往復するシャトルバスが運行しています。また、大崎市中心市街地循環便、美里町住民バス、ミヤコーバス色麻線の一部の便も乗り入れしておりますのでご利用ください。





大崎市民病院と一緒に研修しましょう！

